

令和4年第19回教育委員会会議録

(要点筆記)

開催日 令和4年11月29日(火)

開催場所 名寄市役所 名寄庁舎 4階大会議室

教育長及び教育委員

教育長 岸 小夜子
委員 松田 潤子
委員 高橋 雅樹
委員 中枝 範子
委員 梅野 新

教育委員会事務局・その他機関の長等説明員

教育部長	木村 睦
学校教育課長	池田 俊一
参事(特命課題担当)	土井 涉(欠席)
参事(指導主事)	馬場 泰栄(欠席)代理出席:田中主査
生涯学習課長	佐々木 憲一
生涯学習課主幹	白井 薫
智恵文公民館長	吉田 清人
参事(風連生涯学習担当)	小笠原 弘
名寄市児童センター館長	柴野 武志
北国博物館長	金田 卓浩
図書館長	新田 博之
天文台長	村上 恭彦
学校給食センター所長	鷺見 良子
学校教育課総務係長	石倉 あゆ美

傍聴人 0名

開 会 午後3時00分

会議録署名委員の指名

松田委員

別紙のとおり会議の顛末を記載し、その相違なきことを証するため、ここに署名委員とともに署名する。

教育長

署名委員

会務報告 教育部長から、前回の教育委員会議以降本日までの会務を報告

教育行政報告

教育長より教育行政について報告

- 1 第19回B & G全国教育長会議について
 - ・11/18に東京都で開催。
 - ・テーマは「学校教育～学校と地域の連携の視点から見る課題解決～」ということで、コロナ禍で不登校児童生徒がいずれの地域でも増加していることから、不登校児童生徒支援にかかわる基調講演、並びに事例発表が行われた。広島県教育委員会教育長の平川理恵氏による基調講演においては、子供を中心に据えて取り組むという本気度、パワーが強く、改めて思い、熱意を持って仕事をする事の大切さを感じた。不登校児童生徒支援は、いずれの市町村においても課題であり、財政面の問題もあり、地域の実情に応じた対応を工夫していく必要があると感じた。
- 2 令和4年度北海道都市教育長会秋季定期総会について
 - ・11/16に登別市で開催。
 - ・北海道及び北海道教育委員会に提示する、令和5年度の令和6年度に向けた要望書の内容について検討するとともに、来年の5月18日・19日に帯広市で開催される「第73回全国都市教育長協議会定期総会並びに研究大会」の役割分担について検討がなされた。
- 3 令和5年度当初人事異動に係る教育長協議について
 - ・11/18に上川教育局で開催。
 - ・校長、教頭の管理職にかかわる人事協議が行われた。
- 4 上川北部地区へき地複式教育研究大会について
 - ・11/22に智恵文小学校にて開催。
 - ・北部地区の小学校の先生を中心に30～40人が参加した。久々の対面式の研究会が行われた。
- 5 11月の校長会議、教頭会議について
 - ・11/25に名寄庁舎大会議室にて開催。
 - ・冬道の通学路の安全指導の徹底、研究会や研修会の終了後には、その成果やいただいた指導助言を、次へ生かす取組についてもお願いした。また、名寄市ではDXの取組を進めており、文部科学省においても教育におけるDXを進めていることから、ICT機器の活用を積極的に進めてほしいことなどを依頼した。

協議事項

無し

報告事項

無し

連絡事項等は省略

閉 会 午後4時17分